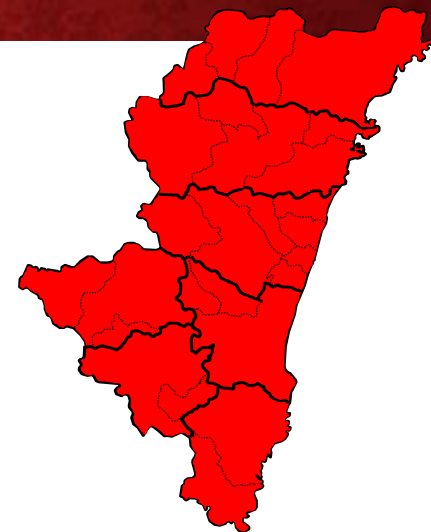


医療非常事態宣言

を発令！



■発令期間

12月27日(火)～1月26日(木)を目途

※終期は、医療のひっ迫状況等を見極めて判断

基本的考え方

「第8波」の感染拡大により、高齢者の入院患者が急増しており、病床使用率が50%に近づくなど、県内のせい弱な医療提供体制はひっ迫しつつある。これから年末年始を迎え、人流や接触機会のさらなる増加が見込まれる中で、リスクの高い高齢者等を感染から守るとともに、県内の医療機能を維持していくため、県独自の「医療非常事態宣言」を発令する。

県民の皆さまへのお願い（12月27日～）

混雑した場所や感染リスクの高い場所への 外出・移動は控えて！



高齢者や基礎疾患のある方及びこれらの方と日常的に接する方は、特に注意をお願いします。また、少しでも体調に異変がある場合は、出勤や登校など外出・移動は控えてください。

感染リスクの高まるような 大人数・長時間は控えて！



会食の際は、感染防止対策の認証を受けた「ひなた飲食店認証店」を利用し、感染リスクの高まるような大人数・長時間は控えてください。（自宅等での会食も注意）

重症化リスク等に応じ、適切に医療機関の受診・療養を！

【ハイリスクの方等】



65歳以上の方や基礎疾患がある方、お子さんや妊娠している方は、少しでも体調に異変がある際は、すぐに身近な医療機関を受診してください。（できる限り、平日・日中の受診をお願いします）

※無症状で感染に不安がある方は、無料検査を受検してください。

宮崎県新型コロナウイルス感染症受診・相談センター ☎0985(78)5670 (24時間対応)
宮崎県検査相談コールセンター ☎0985(68)1001(受付時間:9時～17時)※土日祝を含む

【ハイリスクの方以外】



症状が軽いなど、医療機関を受診せず、自宅で速やかに療養を開始したい方は、抗原定性検査キットで検査を行い、陽性であった場合は、陽性者登録センターに連絡し、自宅等で療養を行ってください。

[対象者]

65歳未満の方、重症化リスクを有しない方、妊娠していない方

宮崎県陽性者登録センター ☎0570(089)050 (受付時間：9～18時)

高齢者施設・障がい者施設の対面での面会は控えて！



緊急やむを得ない場合を除き、高齢者施設等での対面での面会は制限してください。（ガラス越しやオンラインでの面会をお願いします。）

ワクチンの早めの接種を！



オミクロン株対応ワクチンの早めの接種をお願いします。インフルエンザとの同時流行も懸念されているため、インフルエンザワクチンの早めの接種もお願いします。

イベントは感染防止対策を徹底の上、国の基準に沿って開催を！



イベントは、国の定める収容率及び人数上限の範囲内で、主催者において感染防止対策を徹底して開催してください。また、飲食時には、「ひなた飲食店認証店」の認証基準に準じた対策の実施をお願いします。

年末年始に向けての 県民の皆様へのお願い

■感染拡大に最大限の警戒を！

■高齢者を守る行動を！

■地域医療を守る行動を！

感染拡大に最大限の警戒を！

年末年始は普段会わない方との接触機会が増加します

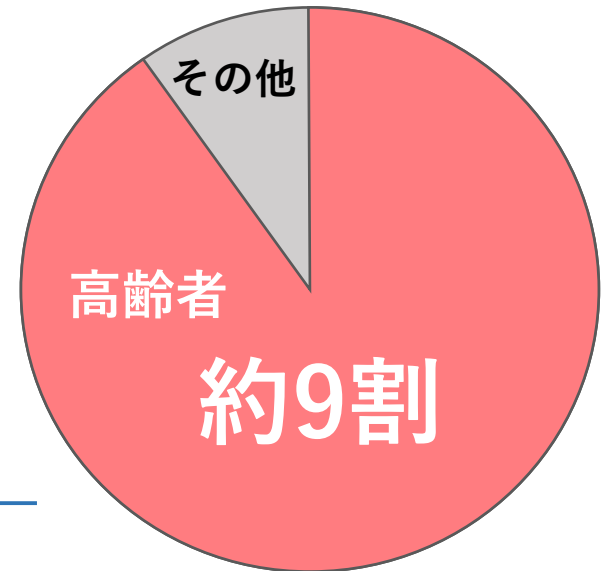
- ・ マスク・手洗い・換気など、基本的な感染防止対策の徹底を！
(初詣や初商い等にお出かけの際は、十分な注意を！)
- ・ 感染リスクの高まるような大人数・長時間の会食は控えて！
- ・ 成人式前後の会食も特に注意を！
- ・ 帰省等での来県前後には、無料検査の実施を！

高齢者を守る行動を！

高齢者の入院患者が急増し、 医療がひっ迫しつつあります

〔入院患者に占める高齢者の割合〕

- ・ 感染に不安のある方は、今は、
高齢の親族等に会うのは控えて！
- ・ 帰省して高齢の親族等に会う場合は、
事前の検査で陰性の確認を！
- ・ 高齢の親族等と会う時は、「うつさない」
ための感染防止対策の徹底を！



※オミクロン株は重症化しにくいと言われているが、高齢者（80代以上）においては約2割が入院

地域医療を守る行動を！

年末年始は医療機関が 原則休診となります

- ・重症リスクの低い方は、抗原検査キットを活用し、症状が軽い場合は、陽性者登録センターでの登録・自宅療養を！
- ・65歳以上の方や基礎疾患がある方、お子さんや妊娠中の方等、重症化リスクのある方は、年末年始に対応可能な発熱外来の受診を！
- ・救急医療を守るため、症状が悪化する前に早期に日中の受診を！
- ・万が一の感染に備え、抗原検査キットや解熱鎮痛薬、食料の準備を！

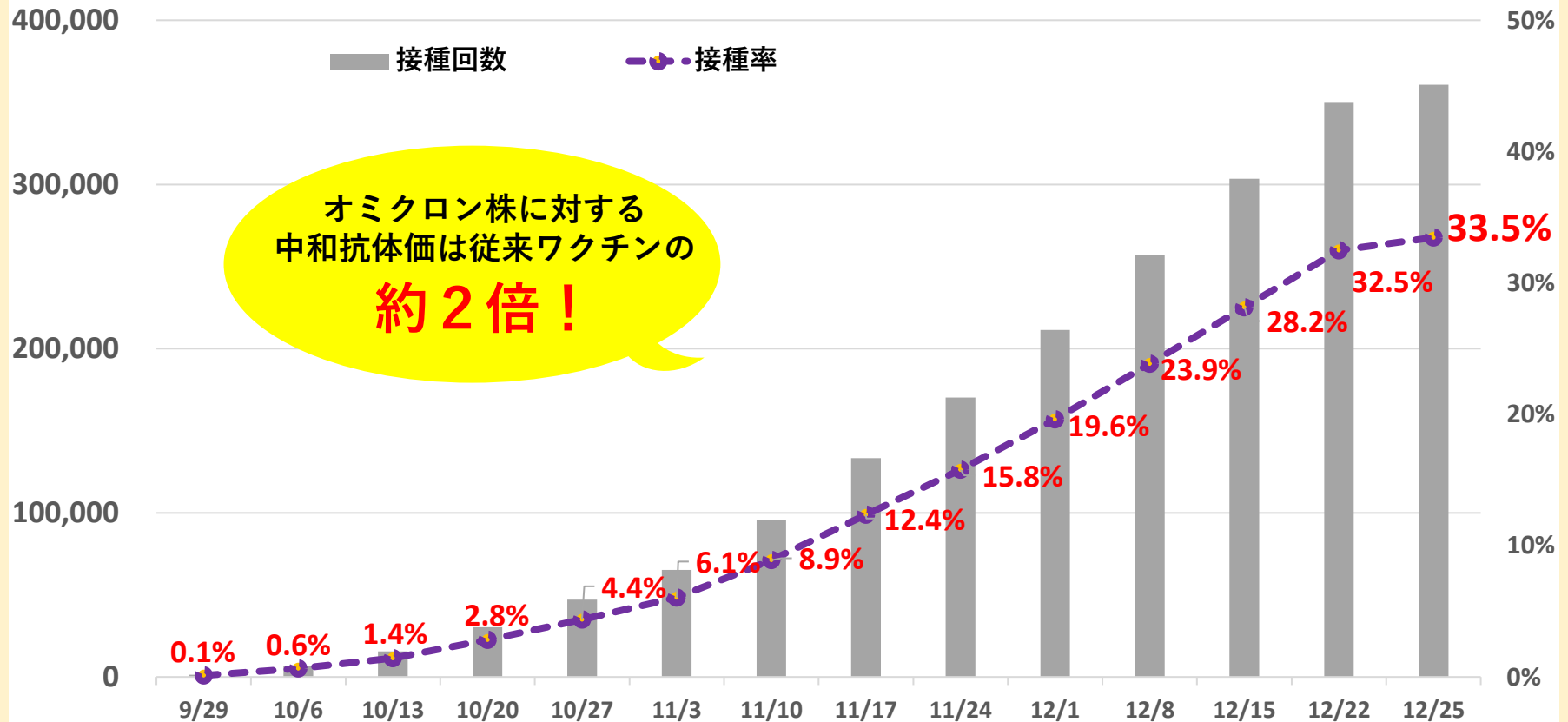
オミクロン株対応ワクチン等の接種の促進①

○接種実績（令和4年12月25日現在）

・オミクロン株対応（全人口ベース）

接種率

33.5%



感染や重症化を予防し、医療のひっ迫を生じさせないためには、

オミクロン株対応ワクチンの早期接種が極めて重要

オミクロン株対応ワクチン等の接種の促進②

市町村別オミクロン株対応ワクチン接種率（令和4年12月25日現在）

※全人口ベース

市町村名	接種率	市町村名	接種率	市町村名	接種率
県全体	33.5%	えびの市	39.3%	川南町	41.8%
宮崎市	31.4%	三股町	32.9%	都農町	37.6%
都城市	34.1%	高原町	26.0%	門川町	30.0%
延岡市	32.8%	国富町	35.2%	諸塚村	49.1%
日南市	30.7%	綾町	35.0%	椎葉村	24.1%
小林市	38.3%	高鍋町	39.7%	美郷町	47.7%
日向市	29.1%	新富町	32.7%	高千穂町	63.0%
串間市	41.2%	西米良村	57.0%	日之影町	68.6%
西都市	33.6%	木城町	32.0%	五ヶ瀬町	34.9%

オミクロン株対応ワクチン等の接種の促進③

小児（5-11歳）ワクチン接種

○接種実績（令和4年12月25日現在）

1回目	26.3%	2回目	25.1%	3回目	7.7%
-----	-------	-----	-------	-----	------

○ワクチンの効果等

- ・オミクロン株にも**高い入院予防効果を保持**
- ・**副反応は大人と比べ軽い傾向**

3回目接種後の
オミクロン株に対する中和抗体価
2回目と比べ**約22倍！**

乳幼児（6か月-4歳）ワクチン接種

（10月下旬から開始）

○ワクチンの効果

オミクロン株にも**高い発症予防効果**

第8波

医療非常事態宣言発令



**高齢者を守り、地域医療を維持していくため、
一人ひとりが感染防止対策の徹底を！**